

4. 教科等年間指導計画

国語 指導の重点目標・研究課題・年間予定					
<p>【重点目標】 「生きる力」としての国語の学力保障をめざす。 (1) 相手の気持ちや立場を理解し、自分のこととして捉えられるよう、聞く力・読む力をつけさせる。 (2) 自分で考え、自分の言葉で表現できるよう、書く力・話す力をつけさせる。</p> <p>【研究課題】 (1) 生徒が主体的、積極的に参加し、対話が自分の思考を豊かにする授業をめざす。 (2) 人の意見、考えを聞きとり、自分の考えをまとめる力を育てる。 (3) 教材の内容や扱い方について研修し、よりよい授業の創造をめざす。 (4) 基礎的な学力を充実させるため、漢字指導・読書指導を進める。 (5) 作文の指導を充実させる。 (6) ICT機器の効果的な活用方法を研究する。 (7) 他教科や社会とつながる学びの機会を増やし、連携を充実させる。</p>					
月	1 年		2 年		3 年
4	朝のリラ2h、竜4h、言葉発見①1h、漢字を身につけよう1h	書写 小学校の学習を振り返ろう	名づけられた葉2h、セミロングルーム4h、言葉発見①1h、漢字を身につけよう①1h	書写 行書の書き方を学ぼう8h	岩が2h、握手4h、言葉発見①1h、
5	グループディスカッション4h、ペンギンの防寒着1h、クジラの飲み水4h、レポート5h	楷書の書き方を確かめよう8h	グループディスカッション4h、じゃんけんは、なぜゲー・チョキ・パーの三種類なのか1h、人間は他の星に住むことができるのか4h、手紙・メール4h、	行書に仮名をまじえて書こう8h	グループディスカッション4h、漢字を身につけよう①1h、批判的な読み1h、間の文化3h、
6	漢字のしくみ①1h、言葉発見②1h、漢字を身につけよう②1h、空中ブランコ乗りのキキ4h、文法の窓3h、字のない葉書3h、		言葉発見②1h、漢字を身につけよう②1h、短歌の世界・短歌十首・短歌俳句8h、文法の窓①3h		課題作文4h、漢字のしくみ1h、漢字を身につけよう1h、俳句の世界・俳句十句3h
7	漢字のしくみ②1h、随筆4h、私の読書体験2h、漢字を身につけよう③1h、玄関扉4h		壁に残された伝言3h、私の読書体験2h、漢字を身につけよう③1h、100年後の水を守る4h、言葉発見③1h		批評文5h、言葉発見②1h、希望2h、私の読書体験2h
8	言葉発見③1h、スピーチ5		プレゼンテーション5h、漢字を身につけよう④1h、枕草子・徒然草4h、表現プラザ2h、		漢字を身につけよう③1h、フロン規制の物語4h、言葉発見③1h、パブリックスピーキング4h、
9	h、漢字を身につけよう④1h、月を思う心1h、竹取物語4h				
10	表現プラザ2h、故事成語3h、漢字のしくみ③1h、漢字を身につけよう⑤1h、文法の窓②3h		平家物語5h、漢詩の世界3h、漢字のしくみ①1h、漢字を身につけよう⑤1h		漢字を身につけよう④1h、和歌の世界4h、奥のほそ道3h、言葉発見④1h、論語2h
11	複数の情報を関連付けて考えをまとめる・防災に関するデータ2h、「みんなであるから大丈夫」の怖さ3h、行事案内リーフレット4h		複数の情報を関連付けて考えをまとめる・共生社会に関するデータ2h、自立とは「依存先を増やすこと」3h、投稿文4h		表現プラザ2h、漢字を身につけよう1h、複数の情報を関連付けて考えをまとめる、情報社会を生きる5h
12	漢字を身につけよう⑥1h、それだけでいい2h、言葉発見④1h	行書の書き方を学ぼう4h	文法の窓②3h、漢字を身につけよう⑥1h、大阿蘇2h、	楷書と行書を選んで書こう4h	ポスター4h、文法の窓等2h、漢字を身につけよう⑥1h、
1	詩4h、トロッコ5h、ブッククラブ2h、漢字を身につけよう⑦1h		言葉発見④1h、小さな手袋4h、ピブリオバトル2h、創作文5h		初恋2h、言葉発見⑤1h、故郷5h、読書活動2h、漢字を身につけよう⑦1h 「文殊の知恵」の時代2h
2	意味と意図4h、言葉発見⑤1h、意見文6h、漢字を身につけよう⑧1h、少年の日の思い出5h		漢字を身につけよう⑦1h、動物園でできること4h、漢字のしくみ②1h、論説文5h、漢字を身につけよう⑧1h、走れメロス5h		坊ちゃん3h、漢字を身につけよう⑧1h、名言集7h
3	漢字を身につけよう⑨1h、グループ新聞8h		漢字を身につけよう⑨1h、地域情報誌8h		

社会 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

1. 資料等を活用しながら、基礎学力の充実を図る。
2. 「なぜ」「なんで」という疑問の中から学びが深まる授業を目指すにあたり、思考ツールを活用し、情報の選択ができる力をつけさせる。
3. 社会の状況に目を向ける姿勢と、自主的に調べ、考えをまとめる力をつけさせる。

【研究課題】

- ①教材と教育内容の精選を進める。
- ②総合的な社会科学習の展開を創造する。
- ③社会の現状に生徒が目を向けるようにするため、新聞を有効活用する。
- ④視聴覚教材の充実と効果的な利用の研究を進める。
- ⑤生徒の実態に即した授業の展開を目指す。
- ⑥基礎的な学力を充実させるため、ノートの取り方を工夫させ、復習プリントによる学習を行う。
- ⑦活動時間を確保するための授業計画を考える。

月	1年	2年	3年
4	世界の姿 4h 日本の姿 3h	近世の日本 9h	日清日露戦争と近代産業【歴史】 10h (未履修分)
5	世界各地の人々の生活と環境 9h	近世の日本 11h	二度の世界大戦と日本【歴史】 14h
6	世界の諸地域 12h	近世の日本 6h 地域調査の手法 6h	二度の世界大戦と日本【歴史】 4h 現代の日本と私たち【歴史】 8h
7	世界の諸地域 7h	地域調査の手法 2h 日本の地域的特色と地域区分 3h	現代の日本と私たち【歴史】 4h 現代社会と私たち【公民】 8h
8、9	世界の諸地域 11h	日本の地域的特色と地域区分 2h 日本の諸地域 7h	現代社会と私たち【公民】 4h 個人の尊重と日本国憲法【公民】 10h
10	世界の諸地域 12h	日本の諸地域 13h	個人の尊重と日本国憲法【公民】 10h 現代の民主政治と社会【公民】 4h
11	歴史へのとびら 4h 古代までの日本 8h	日本の諸地域 12h	現代の民主政治と社会【公民】 14h
12	古代までの日本 8h	地域のあり方 7h	私たちの暮らしと経済【公民】 14h
1	古代までの日本 4h 中世の日本 6h	開国と近代日本の歩み 8h	私たちの暮らしと経済【公民】 8h 地球社会と私たち(国旗・国歌)【公民】 6h
2	中世の日本 12h	開国と近代日本の歩み 11h	地球社会と私たち【公民】 8h より良い社会を目指して【公民】 4h
3	中世の日本 5h	開国と近代日本の歩み 8h	3年間の社会のまとめ(卒業研究)【公民】 10h

数学 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

- (1) 基礎学力の充実をめざし、わかりやすい授業をする。
- (2) 数学的な見方や考え方、応用力を育てる。

【研究課題】

- (1) 具体例・具体物または、ICT機器等を活用して指導する。
- (2) 教科内の授業公開を通して、お互いの力量を高める。
- (3) 個々の生徒に応じて、個別指導の研究をする。
- (4) 少人数授業を実施し、個に応じたよりきめ細かい指導をする。
- (5) 小テスト等を通じて、定期的に生徒の到達度を細かく見取り、授業改善に活かす。
- (6) 自学自習ノートや振り返りシート等を活用し、主体的に学習に取り組む態度を育てる。
- (7) ペアワークや班活動を取り入れ、言語活動を通して問題解決をしていく力を育む。

月	1 年	2 年	3 年
4	正の数・負の数 ・正の数、負の数6h ・加法、減法2h	式の計算 ・式の加法、減法3h ・いろいろな多項式の計算2h ・単項式の乗法、除法1h	式の展開と因数分解 ・式の乗法・除法4h ・乗法公式 4h
5	・加法、減法5h ・乗法、除法6h ・いろいろな計算3h ・数の世界のひろがり2h	・単項式の乗法、除法1h ・文字式の利用5h 連立方程式 ・連立方程式とその解2h ・連立方程式の解き方4h	・因数分解7h ・式の計算の利用4h ・演習 1h 平方根 ・平方根4h
6	・正負の数の利用2h 文字の式 ・文字を使った式8h ・加法、減法4h ・文字式と数の乗法、除法1h	・連立方程式の解き方1h ・連立方程式の利用6h 一次関数 ・一次関数2h ・一次関数の値の変化2h ・一次関数のグラフ1h	・平方根2h ・根号をふくむ式の計算8h ・平方根の利用1h ・演習 1h 二次方程式 ・二次方程式とその解き方4h
7	・文字式と数の乗法、除法3h ・関係を表す式3h 方程式 ・方程式とその解2h	・一次関数のグラフ3h ・一次関数の式を求めること3h	・解の公式2h ・2次方程式と因数分解3h ・2次方程式の利用 3h
8,9	・方程式とその解2h ・方程式の解き方6h ・比と比例式2h ・方程式の利用2h	・方程式とグラフ2h ・連立方程式とグラフ1h ・一次関数の利用6h	・演習 2h 関数 $y=ax^2$ ・関数10h
10	・方程式の利用3h ・比例式の利用3h 変化と対応 ・関数4h ・比例7h	図形の調べ方 ・角と平行線3h ・多角形の角4h ・三角形の合同3h ・証明とそのしくみ2h	・関数の値の変化2h ・いろいろな事象と関数2h ・演習 2h 相似と図形 ・相似と図形10h
11	・反比例の式6h ・比例、反比例の利用3h 平面図形 ・直線と図形4h ・移動と作図2h	・証明の進め方4h 図形の性質と証明 ・二等辺三角形5h ・直角三角形の合同2h ・平行四辺形の性質1h	・相似と図形1h ・平行線と線分の比8h ・相似な図形の計量5h ・相似の利用2h
12	・移動と作図8h ・円とおうぎ形4h	・平行四辺形の性質1h ・平行四辺形になるための条件3h ・いろいろな四角形2h ・平行線と面積2h ・四角形の性質の利用1h	円の性質 ・円周角と中心角7h ・円の性質の利用3h 三平方の定理 ・三平方の定理2h
1	空間図形 ・立体と空間図形12h	・四角形の性質の利用2h 場合の数と確率 ・確率の求め方2h ・いろいろな確率4h ・確率の利用2h	・三平方の定理4h ・三平方の定理の利用8h
2	・立体の体積と表面積 7h データの活用 ・ヒストグラムと相対度数 5h	箱ひげ図とデータの活用 ・箱ひげ図4h ・データを活用して、問題を解決しよう3h	標本調査とデータの活用 ・標本調査6h 総復習10h
3	・ヒストグラムと相対度数 1h ・データにもとづく確率2h 総復習10h	総復習10h	総復習8h

理科 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

- (1) 自然事象に興味を持ち、科学的な考え方を育てるための授業を目指す。
- (2) 教材の内容や授業について、交流、研究をする。
- (3) わかりやすい授業や本質的な実験を目指し、ノート整理、作図を工夫する。
- (4) 授業での復習として、プリントやワークの活用を図る。

【研究課題】

- (1) 実験・観察を効果的、効率的に行うために教材・実験器具の点検・整理・整備をする。
- (2) 資料、実験結果をもとにして、理解する力や考える力をたかめ、自分の考えを発表できるようにする。
- (3) 薬品の定期的な在庫管理、理科室の整理をする。
- (4) ICTやPC等機器の活用を図る。

月	1年		2年		3年				
4月	生物	自然のふれあいの観察(8)	化学変化と原子・分子	物質の成り立ち(10) 物質を表す記号(4) さまざまな化学変化(9) 化学変化と物質の質量(7)	生命の連続性	生物のふえ方と成長(10) 遺伝の規則性と遺伝子(7) 生物の種類の多様性と進化(6)			
5月	ポイント	植物の特徴と分類(7) 動物の特徴と分類(10) 導入・まとめ(2)					動物のくらしやなかま	化学変化とイオン	水溶液とイオン(9) 電池とイオン(8) 酸・アルカリと塩(12)
6月									
7月	生きてい地球	身近な大地(3) ゆれる大地(4) 火をふく大地(7) 語る大地(7) 導入・まとめ(2)	動物のくらしやなかま	運動とエネルギー	力の合成と分解(8) 物体の運動(11) 仕事とエネルギー(9) 多様なエネルギーとその移り変わり(4) エネルギー資源とその利用(4)				
8月									
9月									
10月									
11月	身のまわりの物質	いろいろな物質とその性質(9) いろいろな気体とその性質(7) 水溶液の性質(6) 物質のすがたとその変化(7) 導入・まとめ(2)	地球の大気と天気の変化	地球と宇宙	地球から宇宙へ(6) 太陽と恒星の動き(9) 月と金星の動きと見え方(7)				
12月									
1月	光・音・力による現象	光による現象(8) 音による現象(5) 力による現象(9) 導入・まとめ(2)	電流とその利用	自然と人間	自然界のつり合い(6) さまざまな物質の利用と人間(6) 科学技術の発展(4) 人間と環境(9) 持続可能な社会をめざして(5)				
2月									
3月						探究学習(20)			

○音楽科・重点目標・具体方策及び年間指導計画

◎重点目標

音楽のよさや美しさを味わって聴き、自分なりに考え、表現を工夫する力を育てる。

◎具体的方策

- ・自分なりの表現工夫に意志や根拠を持たせる。
- ・教室や楽器を丁寧に使う習慣をつけさせる。
- ・生徒が、主体的・協働的に取り組むことができる教材を精選する。

◎研究課題

- ・配慮を必要とする生徒への指導について、研究を進める。
- ・視聴覚教材の充実を図り、視聴覚からの理解を深める。
- ・授業内の、音楽鑑賞体験学習への取り組みを進める。

	1年	2年	3年
4	○校歌(1)	○校歌(1)	○校歌(1)
5	○歌唱(7)	○歌唱「夏の思い出」(5)	○歌唱「花」「花の街」(4)
6	○アルトリコーダー(3)	○アルトリコーダー(2)	○アルトリコーダー(2)
7	○鑑賞「四季」「映画音楽」(4)	○鑑賞「フーガト短調」「交響曲第5番」(3)	○鑑賞「ブルタバ」「ボレロ」
	○創作「Let's Create!」(2) 表現	○創作「Let's Create!」(2)表 現	「社会を映し出す音楽」(4)
			○創作「Let's Create!」(2)表現
8	○歌唱「浜辺の歌」「赤とんぼ」	○歌唱「荒城の月」(4)	○歌唱(2)
9	(7)	○アルトリコーダー(3)	○鑑賞「尺八楽」「能」「世界の諸民族の音楽」「ポピュラー音楽」(3)
10	○アルトリコーダー(4)	○鑑賞「アイーダ」「歌舞伎」	○クラシックギター(3)
11	○鑑賞(5)「魔王」「日本の民謡」「アジアの諸民族の音楽」「雅楽」	(4)	○アルトリコーダー(2)
12	○創作「My Melody」(2)表現	○創作「My Melody」(2) 表現	○創作「My Melody」(3)表現
1	○歌唱(3)	○歌唱(3)	○歌唱「早春賦」(3)
2	○鑑賞「六段の調」(1)	○アルトリコーダー(2)	○鑑賞「耳でたどる音楽史」(2)
3	○和楽器「箏」(4)	○鑑賞「文楽」「郷土の祭りや芸能」「世界の諸民族の音楽」(4)	○クラシックギター(4)
	○アルトリコーダー(2)		

美術 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

- (1) 表現活動及び鑑賞活動を通じて、豊かな情操を養う。
- (2) コミュニケーション能力の向上を目指し、鑑賞活動による言語活動の充実
- (3) 自らが気づき、日々の授業から日常生活とリンクができる力を養う。

【研究課題】

- (1) 自らが気づき考えられるきっかけを作られるような授業作り。
- (2) 鑑賞活動による言語活動の充実

〈行事計画〉

- (1) 生徒作品展（文化祭）
- (2) 枚方市中学校作品展（2月）

月	1 年	2 年	3 年
4	美術との出会い(1h) 色彩の基本・仕組み(4h)	あなたの美を見つけて(1h) 水と筆を操る(9h)	美を捜し求めて(1h) 今を生きる私へ(8h)
5	文字っておもしろい(5h) じっくり見ると見えてくる(6h)		
6, 7	絵の中をよく見ると。(2h)	鑑賞 文化の出会いがもたらしたものの(1h) 人が生きる社会と未来(9h)	仏像に宿る心(2h) 魅力を伝えるパッケージ(10h)
8, 9	木工の技法(1h) 暮らしの中の木の工芸(10h)		
10		鑑賞 なんでもこれが美術なの?(3h)	卒業記念品マグカップ制作(4h)
11	なぜか気になる情景(11h)	イメージを追い求めて(10h)	空想は現実を超えて(8h)
12. 1			
2, 3	さまざまな技法で描く(5h)	一年間のレポート制作(2h)	一年間のレポート制作(2h)

保健体育 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

- (1) 基礎体力の向上を図る。
- (2) 積極的に運動に親しむ資質や能力を育てる。

【具体的方策】

- (1) 体育実技・保健学習を通じて健康や安全についての理解を深める。
- (2) コミュニケーションを大切にして、スポーツに親しみ、仲間と親しむことができる環境づくりを行なう。

【研究課題】

- (1) 三年間を見通した系統的カリキュラムにおける指導内容と指導方法の研究
- (2) 評価方法の検討
- (3) 思考ツールの活用

科	月	1年	2年	3年男子	3年女子
保健 体育 科	4	体づくり運動 7h (体ほぐしの運動・体の動きを高める運動)	体づくり運動 7h (体ほぐしの運動・体の動きを高める運動)	体づくり運動 7h (体ほぐしの運動・実生活に生かす運動の計画)	体づくり運動 7h (体ほぐしの運動・実生活に生かす運動の計画)
	5	陸上競技 8h (短距離走)	球技 8h (バスケットボール)	球技 8h (バスケットボール)	陸上競技 8h (ハードル走)
	6	球技 8h (バスケットボール)	陸上競技 8h (走り幅跳び)	陸上競技 8h (ハードル走)	器械運動 8h (マット運動)
	7	水泳 6h (クロール)	水泳 6h (平泳ぎ)	水泳 6h (リレー)	水泳 6h (複数の泳法で泳ぐ)
	8	水泳 2h (クロール)	水泳 2h (平泳ぎ)	水泳 2h (リレー)	水泳 2h (複数の泳法で泳ぐ)
	9	球技 8h (ソフトボール)	球技 8h (バレーボール)	球技 8h (バレーボール)	球技 8h (ソフトボール)
	10	武道 8h (剣道)	球技 8h (ソフトボール)	球技 8h (ソフトボール)	球技 8h (バレーボール)
	11	陸上競技 8h (長距離走)	武道 8h (剣道)	武道 8h (剣道)	球技 8h (バスケットボール)
	12	器械運動 7h (マット運動)	陸上競技 8h (長距離走)	陸上競技 8h (長距離走)	陸上競技 8h (長距離走)
	1	球技 8h (アルティメット)	器械運動 7h (跳び箱運動)	球技 7h (バレーボール)	球技 8h (サッカー)
	2	球技 8h (サッカー)	球技 8h (アルティメット)	球技 8h (アルティメット)	ダンス 8h (現代的なリズムのダンス)
	3	ダンス 8h (フォークダンス)	球技 8h (サッカー)	球技 8h (サッカー)	球技 7h (バドミントン)
通 年	保健 16h 健康の成り立ちと疾病の発生要因 生活環境と健康 心身の機能の発達と心の健康 体育理論 3h 運動やスポーツの必要性和楽しさ 運動やスポーツへの多様な関わり方 運動やスポーツの楽しみ方	保健 16h 生活習慣病などの予防、 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 傷害の防止 体育理論 3h 運動やスポーツが心身に及ぼす効果 運動やスポーツの学び方 安全な運動やスポーツの行い方	保健 16h 感染症の予防 健康を守る社会の取り組み 健康と環境 体育理論 3h 現代生活におけるスポーツの文化的意義 国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 人々を結びつけるスポーツの文化的働き		

技術・家庭科 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

ものづくりや食育教育等を通じて、生活に必要な知識・技術を身につけ、創造性を育てる。
一人ひとりが意欲的・積極的に取り組むことのできる授業を目指す。

【研究課題】

実習等では、安全面に気を付ける。

授業・実習等で身につけた力を生活の中で実践していけるようにする。

ICT機器の(iPad含む)積極的な活用。

【年間予定】

月	1年	2年	3年
4	技術・家庭ガイダンス[2h]	技術・家庭ガイダンス[1h]	技術・家庭ガイダンス[1h]
	家 衣服の選択と手入れ[6h]	技 エネルギー変換の技術 [2h] 発電の仕組みと特徴[2h] 電気を供給する仕組み[2h]	家 私たちの生活と家族[1h] 中学生としての自立[1h]
5	家 衣服の選択と手入れ[6h]	技 電気回路について考えよう[4h] 電気機器を安全に使用するための技術[2h]	家 家庭生活と地域との関わり[2h] 幼いころの振り返り[1h]
6	家 生活を豊かにするために[6h] 技 安全に利用するための情報モラル [1h]	技 運動エネルギーへの変換と利用[4h] エネルギー変換の技術による問題解決 [2h]	家 幼児の体と心の発達[3h]
7	家 生活を豊かにするために[4h] 技 材料と加工の技術の原理・法則と仕 組み[2h]	技 エネルギー変換の儀重による問題解決 [5h]	家 幼児の生活と遊び[3h]
8	技 材料と加工の原理・法則と仕組み [6h]	技 エネルギー変換に関する技術の評価・活用 [2h]	家 幼児の生活と遊び[1h] 技 情報の技術の原理・法則と仕組み [1h]
9	技 材料と加工の技術による問題解決 [6h]	技 生物育成の技術の原理・法則と仕組み[5h] 生物育成の技術による問題解決[1h]	技 情報の技術の原理・法則と仕組み [5h]
10	技 材料と加工の技術による問題解決 [6h]	家 食事の役割と中学生の栄養の特徴[8h]	技 双方向性のあるコンテンツのプロ グラミングによる問題解決 [4h]
11	技 材料と加工の技術による問題解決 [6h]	家 中学生に必要な栄養を満たす食事[8h]	技 計測・制御のプログラミングによ る問題解決[4h]
12	技 社会の発展と材料と加工の技術 [2h]	家 調理のための食品の選択と購入[4h] 調理実習[4h]	家 調理実習[2h]
1	家 住まいの役割と安全な住まい方 [6h]	家 日常食の調理と地域の食文化[4h] 私たちの消費生活[2h]	家 家族との関わり [3h]
2	家 住まいの役割と安全な住まい方 [6h]	家 私たちの消費生活[3h]	家 家族や地域の高齢者との関わり [2h]
3	家 生活の課題と実践[4h] まとめ[1h]	家 責任ある消費者になるために [4h] まとめ[1h]	技 まとめ[1h] 家

英語 指導の重点目標・研究課題・年間予定

【重点目標】

- ・ 小学校外国語活動の成果をふまえ、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- ・ 「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能の育成を目指す。
- ・ 持っている技能、知識を活用して表現する力を育成する
- ・ 聞く力…まとまりある英語を聞いて、概要や要点を聞き取る力
- ・ 話す力…与えられたテーマについて簡単なスピーチ・プレゼンテーションやディベートをする力。対話の中で、臨機応変に対応し会話を続ける力（実践的コミュニケーション力…NETとの1minute chatなど）
- ・ 読む力…話の要旨や書き手の考え方やその理由などを読み取る力
- ・ 書く力…自分のことや自分の考え・気持ちを、まとまりのある文章として書く力

【研究課題】

- ・ 少人数授業におけるペア学習・グループ学習を用いた効果的な指導法
- ・ ICT及びタブレット教材を活用した授業
- ・ 基礎基本の定着を図るために、3学年を通してスパイラルな復習および新規学習事項の定着をはかる指導計画

月	1 年	2 年	3 年
4	アルファベット(2h) 単語・へボン式ローマ字(2h) Lesson1(6h)	Starter(4h) Lesson1(5h)	現在完了形(経験・完了・まとめ)(4h) Starter(2h) Lesson 1 (5h)
5	Lesson1(6h) Lesson2(13h)	Lesson1(7h) Lesson2(7h)	Lesson 1 (8h) Lesson 2 (6h)
6	自己紹介(4h) Lesson3(13h)	Lesson2(6h) Project1(6h) Lesson3(5h)	Lesson2 (7h) Lesson 3 (12h)
7	Project1(3h) 1学期のまとめ(5h)	Lesson3(8h) 1学期のまとめ(4h)	Lesson 4(7h)
8 9	Lesson4(13h) 他人紹介(4h)	Lesson4(13h)	Lesson 4 (8h) Reading For Fun 1 (4h)
10	Lesson5(13h)	Reading For Fun1(6h) Lesson5(8h)	Lesson 5 (13h)
11	Lesson6(13h)	Lesson5(10h) Project2(6h)	疑問詞+to+動詞の原形(6h) It + be動詞+～(for人)+to+動詞(5h) Lesson 6 (7h)
12	Project2(5h)	2学期のまとめ(5h)	Lesson 6 (7h)
1	Lesson7(13h)	Lesson6(15h)	Lesson 7 (13h) 主語+動詞+目的語+補語(3h) 主語+動詞+間接目的語+直接目的語 (4h)
2	Lesson8(13h)	Lesson7(15h)	Reading For Fun 2 (4h) Further Reading 1,2 (3h) 復習(5)
3	Project3(5h) Reading For Fun(2h) まとめ 復習(5h)	Project3(3h) Reading For Fun(2h) まとめ 復習(5h)	Reading For Fun 3 (4h) まとめ 復習(3h)

学年	中1	中2	中3
聞くこと	<p>・自己紹介や友達紹介など、身近で簡単なことについて、英語で話されたことを理解することができる。</p> <p>【教室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常会話の英語について、簡単な内容の応答ができる。 ・classroom English を聞いて適切に応じ、行動することができる。 	<p>・テレビ広告、海外旅行、天気予報、など、身近なものも含めたテーマについて、概要や要点を聞き取ることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然な口調で話される短い会話を聞き、あいづちをうつなど適切に対応しながら概要や要点を聞き取ることができる。 	<p>・説明や議論での話者の主張を聞いて、概要や要点を聞き取るとともに、必要な情報を整理することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面で話されるまとまった英文を聞いて、話し手に聞き返すなどして相手の意向をほぼ理解できる。
理解	<p>・自己紹介・友達紹介・家族紹介・学校紹介などの身近で簡単なことについて書かれた英文を理解することができる。</p> <p>【音読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の英文・英会話の文を音読し、内容を理解することができる。 	<p>・メールやスピーチ、物語や説明文など、短文から長文まで、様々な話題に関する英語を読み、理解することができる。</p> <p>【音読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容を理解し、正確に音読することができる。 	<p>・物語や伝記、記事、説明文などを読み、内容や大切な部分を整理しながらほぼ正確に読み取ることができる。</p> <p>【音読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書かれた内容を理解し、その内容が表現されるように音読することができる。

<p>話すこと 【発表】</p>	<p>・自分自身のことや友達のことなど、身近で簡単なことについて、英語で発表することができる。 ・自分自身が紹介したいものについて簡単な英語で発表することができる。</p>	<p>・「将来の夢」や「自分の好きなこと・もの」について、メモを見たり、ジェスチャーをしたり、具体的なものを見せたりしながら、発表することができる。</p>	<p>・自分の考えや気持ちなどを整理して発表することができる。 ・自分の選んだテーマなどについて、まとまりのある内容の原稿を滑らかに発表することができる。</p>
<p>話すこと 【やりとり】</p>	<p>・身近な話題について、相づちやコメントを入れて対話できる。 ・聞いたり読んだりしたことについて、メモなどを参考にしながら、相手に伝えることができる。</p>	<p>・身近な話題について、問答をするなどして、会話を続けることができる。 ・さまざまな話題について、聞き手を意識して、情報や意見を正しく伝えることができる。</p>	<p>・聞いたり、読んだりしたことについて、感想や意見を述べ合ったり、問答をしたりすることができる。 ・さまざまな話題について、聞き手の様子に合わせて表現を工夫しながら、情報や意見を正しく伝えることができる。</p>
<p>書くこと</p>	<p>・語句や英文を正しく書き写したり、自己紹介や友達紹介、一日の生活など身近で簡単な内容について、5文程度の英文で書くことができる。 【実生活】 ・友達などに、カードや絵葉書などのように、形式にならって短い英文を書くことができる。</p>	<p>・「将来の夢」や「自分の好きなこと・もの」など自分の考えや気持ちなどについて、8文程度の英文で正しく伝えるように書くことができる。 【実生活】 ・数文程度の簡単な日記、メール、紹介文などを、正しく伝えるように書くことができる。</p>	<p>・様々な考えや意見について、読み手にまとまりのある文章でほぼ正確に伝わるように描写したり、説明したりすることができる。 【実生活】 ・人やものについて、詳しい情報を加えながらレポートを書くことができる。</p>

表現

道徳教育の全体計画案 (2023年度)

枚方市立招提北中学校



年間指導計画案 第1学年

学校の教育目標、よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 お互いの違いを認め合う中で、他人の立場にたって考えられることができ、自主的に活動できる集団づくりを目指す。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口ねらいについて、◇指導方法について)	各教科等
4月 (3時間)	1	サッカーの漫画を描きたい A-(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	困難を乗り越える力	夢をもつことの大切さに気づき、目標に向かい、希望と勇氣をもって諦念にやり抜こうとする態度を育てる。	◎日常生活のほんの小さな目標であっても、それが達成できて満足した経験はないか。 ◎きつかけはなんぞで、将来の目標を決めた高橋さんはどんな気持ちだったのだろうか。 ◎漫画家の道は順調に進んだのだろうか。 ◎漫画を描くうえでさまざまな困難にも負けず、高橋さんはなぜ努力できたのだろうか。 ◎努力は簡単にできることだろうか。努力をすすめるために大切なことはなんだろうか。	口困難に困らないで、粘り強く最後までやり抜く意気、希望と勇氣、克己と強い意志、自分の生活の中で夢や目標をもつて取り組もうとする、意欲的な発言や記述が見られたか。 ◇美詞構成によって、自分自身を深く考えさせることができたか。	美術、保健体育、総合的な学習の時間、特別活動
	2	挫折から希望へ D-(22) よりよく生きる喜び	弱さを乗り越え生きる	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践態度を育てる。	◎何かに行き詰まり、諦めてしまったことはないか。 ◎次々と受けるコンクールに落ちたとき、千住さんはどんな思いだったのだろうか。 ◎父の言葉を聞いて、千住さんはどんなことを考えただろう。 ◎千住さんの涙を流して書いた「ありがとう」がどこまで届いたのだろうか。 ◎誰にでも弱さがあるけれど、弱さを乗り越え生きていくために大切なことはなんだろうか。	口自分の弱さを克服してよかった、これからはもうよく生きていこうといった発言や記述が見られたか。 ◇千住さんの生き方をしっかりと考えさせること、弱さを克服する生き方について深まりのある生徒の考えを引き出すことができたか。	音楽、特別活動
	3	人のアフリメ B-(6) 思いやり、感謝	ありがたの力	日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする心構えを育てる。	◎最近、誰かに「ありがとう」と言った経験はあるか。 ◎みんなが「ありがとう」と言うとき、どんな思いから言っているのだろうか。 ◎自分はお金を払って、相手も仕事であるのに、わざわざ「ありがとう」や「ごめん」はなぜ言うのだろうか。 ◎自分に向けた「ありがとう」ではないのに、みづはさんが爽やかな気持ちになったり、まねじたいと思ったりしたのはなぜだろうか。 ◎「ありがとう」の言葉は、私たちにどんな不思議な力を与えてくれるのだろうか。	口自分の周りにほさまさまな支えが存在していることに気づき、それをめたりまえと感嘆すること、感謝の気持ちを素直に表そうとすることが大切であること、支えや記述が見られたか。 ◇多面的・多角的な思考をもとに、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めさせることができたか。	国語、総合的な学習の時間
5月 (3時間)	4	「愛情貯金」をばしめませんか B-(7) 礼儀	礼儀の心	あいさつの態度などを主体的に考え、理解し、時、場所、場面に応じて適切な言動をしようとする態度を育てる。	◎あいさつをするとき、気をつけていることはあるか。 ◎二人組になって、「おはようございます。」と声をかけよう。言われた人はどんな気持ちになったか。 ◎「あいさつ」の毎日で、みんなが「あいさつ」のほほえましい気持ちになる。どのようか。 ◎「あいさつ」の毎日で、みんなが「あいさつ」のほほえましい気持ちになる。どのようか。 ◎「おはようございます。」のあとに、どんなことを言えばよいか考えて、みんなの前で演説してみよう。 ◎あいさつはどのように大切なのか、あらためて考えてみよう。 ◎あいさつについて、これからどんなことを大切にしていこうか、まとめてみよう。	口あいさつが人間関係や社会生活を円滑にするものであることを理解し、時、場所、場面に応じた言動をしようとする発言や記述が見られたか。 ◇祭りの準備や体感的な活動によって、主体的に「あいさつ」をする大切さについて考えさせることができたか。	国語、総合的な学習の時間、特別活動
	5	さかなのなみだ O-(11) 公正、公平、社会正義	いじめのない集団	同調圧力などに陥ることなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。	◎学校の中でいじめが起きているとしたら、あなたはどのように思うか。 ◎「小さな学校やせまい教室のなかにもいじめがある」とあるが、あなたはそれをどう思うか。 ◎「いじめ」としての裏面とあるが、いじめられていた子はどんな気持ちになったのだろうか。 ◎さかなが、中学生のときいじめに接した経験から考えたことは、どんなことだろうか。 ◎いじめのない集団にするためには、どんなことを大切にしなればならないだろうか。	口人間としてよりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりをせず、積極的に正義や公正を求めようとする発言や記述が見られたか。 ◇話し合いや発問などから、いじめの問題を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特別活動
	6	近くにいた友 B-(8) 友情、信頼	心から信頼できる友達	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっしょに友誼を大切にしようとする態度を育てる。	◎あなたにとって、友達とはどんな存在か。 ◎オサムは、家に帰ってスママを助けたとき、どんなことを考えただろうか。 ◎信也とオサムが話す場面を、みんなの前で演説してみよう。 ◎演技のあと、感想や意見を発表しよう。 ◎誰一人から話を聞いたオサムは、信也の家に向かう途中、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎お互いに心から信頼できる友達になるためには、どんなことが必要だろうか。	口互いに心から信頼できる友達を築き、いっしょに友誼を大切にし、いっしょに発言や記述が見られたか。 ◇身体的な活動をとおして、心から信頼できる友達とは何かを深く考えさせることができたか。	技術、家庭、特別活動
7	トマトとメロン A-(8) 向上心、個性の伸長	個性を大切に	自己を見つめてそのよさに気づき、個性を基として前向きに生きていこうとする態度を育てる。	◎なぜ、トマトとメロンを比べてもしょうがないのだろうか。 ◎「いのちを百点満点に生きる」とはどういうことを言っているのだろうか。 ◎この詩をとおして、相田さんは私たちにどんなことを伝えたいのだろうか。 ◎自分の個性を生かして生きるためには、どんなことが大切だろうか。	口発言や記述から、自己を見つめ、自らのよさに気づき、これからの生き方の中でそれを伸ばしていこうとする気持ちはあつたか。また、自らの体験を振り返りながら考えを深める様子が見られたか。 ◇相田かつたさんの生き方や考え方を鑑み、世間や素直にとらわれないで自己を磨こうとする大切さを考えさせることができたか。	国語、特別活動	

年間指導計画案 第1学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 お互いの違いを認め合う中で、他人の立場にたって考えることができ、自主的に活動できる集団づくりを目指す。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口は問いについて、△指導方法について)	各教科等
6月 (4時間)	8	D-(19) 生命の尊さ	ともに生きる	生命は連続とつながっており、関わり合い支え合ってきたことを深く自覚するとともに、与えられた生命をせいいっぱい生きようとする態度を養う。	○ 祖父母や曾祖父母と同居している人はいるか。 ○ 足腰が弱らないうちに「ばあば」がトイレに一人で入ることを知ったとき「僕」はどんなことを考えたか。 ○ 「ばあば」が「死んだ字ももといちゃんのことろへ、はよう行きたい」と言ったとき、「僕」はどんな気持ちだったか。 ○ 「僕」たちは、「ばあば」から何をもらっていたのか。 ○ ともに生きるの意味について、考えてみよう。	口 生命が関わり合い支え合ってきたことを自分なりに考え、自他の生命を尊重してせいいっぱい生きていきたいという気持ちや「ばあば」から何をもらっていたのかをじっくり考えさせることができたか。	保健体育、総合的な学習の時間、特別活動
					9	ふれあい直売所	きまわりを守る社会
	10	あつたぼうがい い？	社会参画、公共の精神	よりよい社会のために	身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	○ 靴にゴミがついた経験や、街中で散らかったゴミを見た経験はあるか。 ○ あつたぼうがい？では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ○ 誰もゴミをきれいにしていないのはなぜか、ゴミ問題が起るのにはなぜだろう。 ○ ゴミ問題を解決するために、どんな考え方が大切だろう。グループで話し合おう。 ○ 街をきれいにするためにどうすればよいか、どんな心構えが大切かまとめてみよう。	口 身近にあつたぼうがいという現象では、いかに現代的な問題に對し、よりよい社会の実現をめざして、具体的な解決を自分なりに考えようとする意欲が書かれたか。 △ 子どもの心の深さを測るのではなく、問題解決に向かう意欲や実行への思いを促す授業構成であったか。
7月 (2時間)	11	疾走、自転車ライ ダー	安全への心構え	身近に起こり得る交通事故をもちに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で平和のある生活を送ろうとする実践意欲を育てる。	○ これまでに、事故やけがでひどいやりしした経験はないか、なぜそう思ったのだろうか。 ○ 火を運んだおじさんの横をすり抜けるとき、行進はどんな気持ちだったのだろうか。 ○ 行進は、誰が呼び出したせいで事故が起ったか、あなたはどんな考えをもちたか。 ○ 事故までのことを振り返り、行進の言う「安全運転」について、あなたはどんな考えをもちたか。 ○ 自分の身近にある「安全」について、あらためて考えよう。	口 日常の安全や防災への意識をあらためて捉え直す発言や記述が書かれたか。 △ 自分のこのように観点で、多面的・多角的に考えさせることができたか。	保健体育、特別活動
				12	花火に込めた平 和への願い	世界平和のために	国際的視野に立つて、他国を尊重することと世界平和の大切さを理解することともに、よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。
	13	部活の帰り	友情、信頼	心がときめくとき	異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重しながら接しようとする実践意欲を育てる。	○ 横歩道の所でK子に気づいた「僕」は、どんな気持ちだったのだろうか。 ○ 「僕」の出たとき、「僕」はどんな気持ちだったのだろうか。 ○ キザの男と思われたいにもかわらず、どうして「僕」はとっさに横歩道の「僕」を押し止めたのか、なぜか。 ○ K子が「僕」の方を見てニヤッと笑ったとき、「僕」はどんなことを考えたのだろうか。 ○ 異性に対して、人として互いに理解し合いたいと思うことは、どんなことか考えてみよう。	口 一方的な関心や置れでなく、相手の心や思いを尊重し、互いに人間として互いの人格を尊重し合う関係を築くことが大切であるという発言や記述が書かれたか。 △ 発問や記述から、ゆかりの気持ちの変化を捉えさせ、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。
9月 (4時間)	14	私らしさって？	自分の意志で	周囲の目に惑わされず、自分の中にいる自主性を大切に、自分で決め、考え、行おうとする実践意欲を育てる。	○ 「自分らしさ」とは何かを考え、人間として成長していくために、自主的に考え、判断し、行動しようとする意欲が書かれたか。 △ 生徒自身の経験と結びつけてユウコの思いを共有させ、「自分らしさ」のある行動について具体的に考えさせることができたか。	特別活動	

年間指導計画 第1学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 お互いの違いを認め合う中で、他人の立場にたつて考えることができ、自主的に活動できる集団づくりを目指す。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口おぼろについて、△指導方法について)	各教科等
15	むかで競走	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	みんなをまとめる力	学校や学校の一人として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする実践意欲を育てる。	◎剛やほかの生徒が「一歩がいかないから、悔やむだけだ」と思っている。あ、とつぶやいて苦しい。おぼろは、どうしてだろうか。 ◎おぼろがその場から逃げたのは、どうしてだろうか。 ◎おぼろのみんなはなぜゴールに走り寄ったのだろうか。また、そのときおぼろはどんな気持ちでゴールを駆け抜けたのだろうか。 ◎リーダーを助けるとき、求められるのはどんなことだろうか。	口学校や学校の一人としての責任を考慮し、集団の質を高めながらよりよい学校生活を送ろうとする意欲が芽生えられたか。 △競走の勝ち負けを超えて、お互いを大切にし、力を合わせて集団で取り組むことの意味について考えさせることができたか。	特別活動
16	震災を乗り越えて一復した郷土芸能	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土芸能を伝える	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に誇りを持って主体的に関わりあうとする実践意欲を育てる。	◎どんな伝統芸能を知っているか。 ◎長谷川さんや長岡くんは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」	口地域に伝えられてきた伝統と文化を、自分たちが受け継いでいくことが大切であるという発言や発言が聞かれたか。 △おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」	社会、総合的な学習の時間
17	使っても大丈夫？	C-(17) 憲法精神、公徳心	自己の権利と法の遵守	法やまじりの意義を理解し、自己の権利と法の遵守を自覚し、判断力と責任感を育てる。	◎写真などの画像を友達とSNSなどでやりとりした経験はないか。 ◎事例1～3について、使っても大丈夫か、問題があるとすればなんだろうか。それはないか話し合ってみよう。 ◎事例4～5について、使っても大丈夫か、問題があるとすればなんだろうか。それはないか話し合ってみよう。 ◎事例6～7について、使っても大丈夫か、問題があるとすればなんだろうか。それはないか話し合ってみよう。 ◎事例8～9について、使っても大丈夫か、問題があるとすればなんだろうか。それはないか話し合ってみよう。	口法やまじりが社会でどんな役割を果たしているかを考え、自己の権利を重んじる自覚が発言や発言に聞かれたか。 △話し合いや発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	技術、家庭
18	公平と不公平	C-(18) 公平、公正、社会正義	公平とは何か	公平性を保つための判断基準をもつ大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする判断力を養う。	◎公平や不公平を感じるのにはどんなときか。 ◎グループになって、A、B、Cの中から話し合う事項を決めよう。 ◎話し合う事項について、それが公平かどうか、その判断の理由とあわせて考えよう。 ◎上で考えたことをグループで話し合おう。 ◎公平か不公平かを判断するとき、大切にしなければならないことはなんだろうか。学級全体で話し合おう。 ◎不公平は、どのようにすれば解決しているか、自分の考えをまとめてみよう。	口公平や不公平を感じるのにはどんなときか。 △話し合う事項について、それが公平かどうか、その判断の理由とあわせて考えよう。 △上で考えたことをグループで話し合おう。 △公平か不公平かを判断するとき、大切にしなければならないことはなんだろうか。学級全体で話し合おう。 △不公平は、どのようにすれば解決しているか、自分の考えをまとめてみよう。	社会、総合的な学習の時間、特別活動
19	違いを乗り越えて	C-(19) 国際理解、国際貢献	多文化の理解を深める	日本の習俗や文化のよさを理解するとともに、ほかの国々の文化や文化に対する理解を深め、尊重しようとする実践意欲を高める。	◎水-ムステイとはなんのことか、知っているか。 ◎「私」は、Aさんがおぼろを食べてくれるのを見てどのように思っているだろうか。 ◎おぼろは、Aさんがおぼろを食べてくれるのを見てどのように思っているだろうか。 ◎おぼろは、Aさんがおぼろを食べてくれるのを見てどのように思っているだろうか。 ◎おぼろは、Aさんがおぼろを食べてくれるのを見てどのように思っているだろうか。	口おぼろの意見を聞きながら、公平性の判断基準について具体的に考えている様子が見られたか。 △相手の立場になつて考えさせるなど、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、外国語、総合的な学習の時間
20	あふれる愛	D-(20) 生命の尊さ	生まれきた大切な生命	生命の連続性や有限性を理解し、この世に生まれきたすべての生命を尊重しようとする態度を育てる。	◎「愛」とはなんだろうか。 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」	口死を待つ人々でもさても救おうと懸命に頑張るマザーテレサの姿に共感する発言や発言が聞かれたか。また、そこから生命の重さを見つめ、大切にしようとする姿勢が見られたか。 △おぼろの発言から、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、外国語、総合的な学習の時間、特別活動
21	富士山から変えていく	C-(21) 社会参画、公共の精神	つながりが生み出す力	社会連帯の自覚を深め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を築いていくこととする実践意欲を育てる。	◎富士山に誇りを持って扱っているイメージを3つ挙げてみよう。 ◎「富士山から変えていく」を認めて、心に最も強く残った部分の理由も考えてみよう。 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」 ◎おぼろが「おぼろは、どうして郷土芸能を復活させたかったのだろうか。」	口よりよい社会を実現するために、一人ひとりの意識を高め、力を合わせて行動に移すことが大切だ、という思いが発言や発言に聞かれたか。 △おぼろの発言から、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、理科、特別活動

年間指導計画案 第1学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 お互いの違いを認め合う中で、他人の立場にたって考えることができ、自主的に活動できる集団づくりを目指す。

月	教材名	内容項目	主眼名	ねらい	主要発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口は問いについて、◇は操作方法について)	教科等
11月 (4時間)	22	木の声を聞く D-(20) 自然愛護	自然を愛する	自然の生命力と崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする実践意欲を育てる。	◎自然のものをみて「美しいなあ！」と感動した体験、自然の神秘に触れた体験を思い出してみよう。 ◎「木を散らす仕事ではなく、その木に宿る生命力を高めるための手伝いをしているだけ」と塚本さんが言うようになったのはなぜだろう。 ◎塚本さんが、この本題は結構で、と嬉しそうに話してくれたのはどうしてだろう。 ◎樹木に寄り添うように、その声に耳を澄ませ、塚本さんの姿に何を学ぶことができただろう。 ◎自然と人間が共生するために、できることを考えてみよう。	◎生徒の発言や記述に、人間が上からの立場で自然を支配しようとするのではなく、自然の重みをおもって生かしていただけないだろうか。塚本さんの考えに共感し、自然を守ることの意味を考え、自然から自然を愛護しようという意欲的な態度が見られたか。 ◎話し合いや書き活動などから、自然の大切とし、人間と自然との関係や自然への謙虚な態度を育てることができたか。	社会、理科、総合的学習の時間、特別活動
	23	バスと赤やん B-(6) 思いやり、感謝	社会の中の思いやり	多くの人々の善意により社会生活が成り立っていることに感謝し、人同様の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	◎赤やんに対してどんなイメージをもっているか。 ◎どうしてお母さんが「バスに降ります。」と言ったのだろう。 ◎バスの運転手さんが親切にしてくれた思いはなんだろう。その思いは、なぜ赤やんに伝わったのだろう。 ◎最初に手を差し伸べた人と運転手さんの共通点はなんだろう。 ◎この光景は、どうして私の大切な思い出になったのだろう。 ◎社会の中で思いやりが求められる状況で、自分はどうか対応しようと思うか、想像してみよう。	◎人間関係の精神をもつて思いやりの心を示そうとする発言や記述が見られたか。 ◎乗降構成の工夫によって、自分自身との関わりの中で深く考えさせることができたか。	社会、技術、家庭、総合的な学習の時間
	24	家族と支え合うなかで C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	支え合う家族	父母、祖父母に対する敬愛の念を深め、家族の一員として協力し、合って生活しようとする態度を育てる。	◎「私」が過げてしまったのは、どんな気持ちからだろう。 ◎母の話を聞いて、「私」の心はどのように変わったのだろうか。 ◎老人ホームへの訪問をおして、「私」はどんなことを考えたのだろう。 ◎「私」が祖父母の世話をすることは、家族にとってどんな意味があるのだろうか。 ◎家族のつながりをより深めるためには、どんなことが大切だろう。	◎家族から受けている無償の愛情や感謝に気づき、家族の一員として協力して活動していき、発言や記述に見られたか。 ◎主役の家族関係の多様性に配慮しつつ、家族の大切さに気づかせることができたか。	美術、技術、家庭
	25	私は清掃のプロになる C-(13) 勤労	心がこもった仕事	働くことを通じて、喜びや生きがい、社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	◎新津さんは日本へ来たとき、どのような気持ちだったのだろうか。 ◎新津さんはどんな思いで、学校以外の時間や就職したあとも清掃の仕事に就いてきたのだろうか。 ◎新津さんが、恩師にあなたの清掃には心がこもっていない、と言われたのはなぜだろう。 ◎心がこもった仕事とは、どんなものだろうか。	◎労働者とおして社会とのつながりを感じ、社会に貢献しようとする意欲が発言や記述に見られたか。 ◎ハングループでの話し合いをおして、多様な意見に傾きやすくなることのできたか。	総合的な学習の時間
12月 (2時間)	26	奈良筆に生きる C-(17) 筆、画を愛する態度	伝統を守る	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	◎奈良筆についてどんな感想をもったか。 ◎この筆の奈良筆は、質が落ちた、という話を耳にしたとき、史崎はどんなことを決意したのだろうか。 ◎史崎は、なぜ筆への出陣を不安に思ったり、奈良筆の伝統工芸後継者を求めているのか、恩師に「一筆を以て之を貫く」という言葉を聞かされたか。 ◎史崎は、仕事場に掲げた「一筆を以て之を貫く」という言葉を聞かされたか。 ◎伝統や文化を継承していくために必要なことはなんだろうか。	◎史崎の生き方に触れることにより、日本の伝統や文化を大切に、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。 ◎美術や動画などを組み合わせて提示することにより、日本文化の素晴らしさに気づかせることができたか。	国語、社会、総合的学習の時間
1月 (3時間)	27	ゆうへー生きていてくれてありがとう D-(18) 生命の尊さ	つながる生命	多くの人々の支えによって生きていくと気づくことで、誰かがかけがえのない存在であるを理解し、互いの存在を大切にしようとする心構えを育てる。	◎「17希望の灯り」はなんの火だと思おうか。 ◎突然の地震に、しゅうくん、ゆうちゃんの母であるたけいさんは、どんな気持ちになったのだろうか。 ◎たけいさんはどんな思いから、しゅうくんのもとには行かず、ゆうちゃんと一緒に生きていくことに決めたのだろうか。 ◎「生きていてくれてありがとう」という言葉には、たけいさんのどんな思いが込められているのだろうか。 ◎人とつながって生きていく自分、あなたはどうか思おうか。	◎史崎の生き方に触れることにより、日本の伝統や文化を大切に、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。 ◎美術や動画などを組み合わせて提示することにより、日本文化の素晴らしさに気づかせることができたか。	社会、理科、保健体育、総合的な学習の時間
	28	旗 B-(8) 友情、信頼	友達のよさ	友達のよさを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする心構えを育てる。	◎今までの、友情を感じたことはあるか。 ◎しゅうくんの旗を見た少女は、どんなことを思ったのだろうか。 ◎友だちに自分の思いを話さず少女は、どんな気持ちだったのだろうか。 ◎クラッシュ(ハッシュ)の旗がひびかえているのを見た少女は、どんなことを思ったのだろうか。 ◎友達に支えられていると思おうことは、どんなことだろうか。	◎自分にも友達を励まし支えていくことができるかと気づき、また、それに気づかずにいる友達の方向の大切さを捉えた発言や記述が見られたか。 ◎互いに話し合いの場面などによって、生徒自身の経験を踏まえ、少女と友だち相互の視点から深く考えさせることができたか。	数学、特別活動
29	自分だけ「余り」になつてしまふ…… B-(9) 相互理解、寛容	お互いを認め合う	いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもつて謙虚に他者から学ぶとする態度を育てる。	◎「余りの一人」を分かち合うとは、どういうことだろうか。また、分かち合うとは何か大切だろうか。グループで話し合おう。 ◎お互いに認め合つて生きていくために、大切なことを考えてみよう。	◎問題解決的な学習をおして、「余り」をつくらない生き方のために、互いの存在を認め尊重し合うことが大切だったといった発言や記述が見られたか。 ◎問題解決的な学習を円滑に展開し、話し合いを深めることができたか。	数学、特別活動	

年間指導計画案 第1学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 お互いの違いを認め合う中で、他人の立場になったりして考えることができ、自主的に活動できる集団づくりを目指す。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口ねらいについて、△指導方法について)	各教科等
2月 (4時間)	30 オーロラ—光の カーテン—	D-(21) 感動、畏敬の念	自然に感動する心	人間の力を認めた自然の素晴らしさを素直に感動し、自然の中で生かされていることを自覚して、自然を敬おうとする心構えを深める。	◎今までに自然の雄大さに感動した経験はあるか。 ◎なぜ吉沢さんはオーロラを見るために、毎年のようにカナダを訪れたのだろうか。 ◎吉沢さんが驚き、腰を抜かし、そうになりながら、オーロラを見上げる姿、持ちを想像してみよう。 ◎なぜ吉沢さんはオーロラに対して口笛を吹いたり、手をたたいたりするのだろうか。 ◎仰向けで空を見上げていたときの吉沢さんは、どんな気持ちだったのだろうか。 ◎雄大な自然を前に、今、自分にできることはなんだろうか。	口オーロラの美しさや神秘さを、自分の自然体験と比べながら感じ、自然に対する畏敬の念をもち、自然から学ぼうとする姿が見られたか。 △オーロラの写真や動画などの視聴資料を見せることで、自然の神秘を感じさせながら考えを深めさせることができたか。	社会、理科、総合的な学習の時間、特別活動
	31 家庭のできごと	A-(1) 自主、自律、自由と責任	職業な生き方	職業は自分の弱さから逃げない心や誇りから生まれることを理解し、自分の行動に責任をもち、自らを律し、職業に生きようとする判断力を育てる。	◎「職業な生き方」と聞いて、どんな生き方を思い浮かべるか。 ◎大輔から「梅を出し抜いて先生のところになんか行くなよ。」と言われたとき、健二はどんなことを考えていたのだろうか。 ◎健二は親に譲りながら、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎次の日、健二を職員室へ向かわせたものはなんだったのだろうか。グループで話し合おう。 ◎自分で自分の態度を決めなければならぬとき、考えなければならぬことは何かをまとめてみよう。	口職業な生き方を支える逃げない心や自分の誇りに気づき、自らも職業に生きようとする発言や記述が見られたか。 △健二の決断を支える道徳的価値について考えさせることができたか。	総合的な学習の時間、特別活動
	32 役に立つことができるかな	O-(13) 勤労	働くことの尊さ	社会に存在する職業それぞれの尊さや意義を理解し、将来、働くことで社会に貢献しようとする態度を育成する。	◎働く人の姿から、どんなイメージが浮かぶか。 ◎職場体験に向かい「僕」たちがワクワクしているのはどうだろうか。 ◎体験前に「僕」が思っていた、消防士の仕事への「かっこいい」というイメージは、体験後どう変化したのだろうか。 ◎帰りの電車の中で男の子を窘ませた先生の姿から、「僕」はどんなことを考えたのだろうか。 ◎「僕」が「社会の役に立つ職業に就きたい。」と決意したのは、どんな思いからだろうか。 ◎社会で働く意欲について考えてみよう。	口勤労の尊さを重んじる生き方をもち、社会における自分の役割や将来の生き方に関して、発言や記述が見られたか。 △「僕」の職業観と勤労観に対する姿勢の違いが深く考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
33 緑のじゆうたん	A-(5) 真理の探究、創造	理想に向かって	現実を謙虚に受け止め、探究心をもち努力と工夫を重ねて理想を實現しようとする実践意欲を育てる。	◎国立競技場の芝は、なぜ冬でも青々としていると思うか。 ◎鈴木さんが国立競技場のグラウンドに感動して就職を決め、働き始めるとき、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎イングリッドの監督から冬の芝が黄色いことを指摘されたとき、鈴木さんはどんなことを考えていたのだろうか。 ◎鈴木さんが、冬でも青々とした芝を作り続ける野力をしたのは、どんな思いからだろうか。 ◎自分の理想を求めるとき、鍵になるのはどんなことだろうか。	口実現したいと思う理想を見つけてみようとする、前向きな発言や記述が見られたか。 △鈴木さんの生き方を手がかりに、自己の生き方に対する考えを深めさせられたか。	理科、保健体育、総合的な学習の時間、特別活動	
34 「肝心」のパスガイド	O-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	ふるさとへの思い	先輩のおかげで今の暮らしを営めることへの尊敬の念や感謝の気持ちを深め、主体的に郷土に関わりようとする態度を育てる。	◎「沖繩観光」と聞いて思い浮かぶものはなんだろうか。 ◎場面を整理しよう。 ◎「肝心」とは、具体的にどんな気持ちや言葉を言葉遣いだろうか。 ◎崎原さんの行動を支えているものはなんだろうか。 ◎自分のふるさとへの向き合い方を考えてみよう。	口自分のふるさとに対する再認識や、それを未来へ伝えていく大切さ、郷土の発展のために何ができるかなどに関する発言や記述が見られたか。 △問い返し発問などから自分自身との関わりの中で考えさせることができたか。	社会、音楽、総合的な学習の時間	
35 いつわりのパイオリン	O-(22) よりよく生きる喜び	人間として生きる喜び	人間には弱さや欲求を克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見いだそうとする心構えを育てる。	◎パイオリン職人のフランクは、どんな思いで日々パイオリン作りに励んでいたのだろうか。 ◎著名なパイオリンリストから「あなたで作ったパイオリンで演奏したい。」と言われたとき、フランクはどんなことを考えたのだろうか。 ◎納博のいものかきかかったフランクは、ロビンのパイオリンに自分のラベルを貼る。そのとき、どんな思いだったのだろうか。 ◎ロビンの手紙を読み、フランクは涙を流しながら何を考えていたのだろうか。 ◎人間は失敗することがあるけれど、誇り高く生きていくにはどんなことが大切だろうか。	口フランクの心情の変化を追いかけ、誰もが持つ人間の弱さや謙虚に共感し、よりよく生きる喜びに関わった発言や記述が見られたか。 △フランクの心の成長に共感させ、人間の弱さや欲求を克服するためのねらいに迫る適切な発問を示すことができたか。	音楽	

年間指導計画案 第2学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 他者に学ぶ謙虚な態度を養う。自ら進んで奉仕しようとする実徳意欲を養う。いたわり勵まし合う人間愛の精神を培う。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (口ねらいについて、◎指導方法について)	各教科等
4月 (3時間)	1	自分の弱さと戦え D-(22) よりよく生きる喜び	自分の弱さの克服	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強きをもって、人間として気高く生きようとする態度を育てる。	◎「自分の弱さと戦え」とはどういうことか。 ◎国枝さんが当初、勝てなかったのはなぜだろう。 ◎クインさんが、なぜ「俺は最強だ！」と叫び出したのだろう。 ◎国枝さんが、精神面で彼を破るために必要だったことはなんだろう。 ◎自分の弱さを克服するために、どんなことが大切か考えてみよう。	口「自分の弱さや弱さを克服し、強さや気高さに要する思いをもととして多面的・多角的な観点で議論させることができたか。」 ◎教育者として多面的・多角的な観点で議論させることができたか。	保健体育、総合的な学習の時間
	2	おばちゃんのこと た「おまじない」 C-(13) 勤労	働くということ	働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが出来る生き方になることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実徳意欲を育てる。	◎「働く」と聞いて、どんなことをイメージするか。 ◎今まで誰に仕事をさせてきたことに愕然としたとき、「私」はどんなことを考えたか。 ◎おばちゃんやさんがなくなり、病室中に響き渡るほど大声で泣いたとき、「私」はどんな思いだったか。 ◎「私」は、おばちゃんにかけてくれたおまじないはどう向き合ってきたのだろう。 ◎将来就くであろう職業に、どんなことを求めているのかを考えてみよう。	口働く喜びや自分の仕事への誇り、充実感の面から仕事について理解し、自分なりに将来の生き方を考えようとする発言や記述が見られたか。 ◎「私」の心情の変化や生徒の勤労観とが結びついているように聞かされたか。将来の生き方について多面的・多角的に考えさせることができたか。	総合的な学習の時間、特別活動
5月 (3時間)	3	接撃は言葉のス キンシップ B-(7) 礼儀	心を形に	心と形が一つになった礼儀作法の意識に気づき、相手を尊重することを意識して、形に表していることとする態度を養う。	◎「私」はどのように職場体験学習に意図的になれたのだろうか。また、「私」はどんな気持ちで職場体験学習に臨んでいたのだろうか。 ◎店長さんに「おまじない」を渡したとき、どんなことを思ったか。 ◎「私」は答えることができなかったのだろうか。 ◎店長さんが「私」たち二人に話しかけたのは、どんな思いだろうか。 ◎心の込もった挨拶をすることがなぜ大切なのだろうか。 ◎挨拶に込められている心について考えてみよう。	口礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながり、コミュニケーションの基盤になることを理解し、心からの気持ちで挨拶したい。「形だけの挨拶」にならないように気をつける。「どのような後の実践につながる前向きな発言や記述が見られたか。 ◎ふだんの自分の挨拶を振り返り、礼儀の意識について深く考えさせることができたか。	国語、総合的な学習の時間、特別活動
	4	最後のパートナー D-(19) 生命の尊さ	支え合う生命	生命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を養い、周りの人と支え合って生きることに感謝する心情を養う。	◎「もうすぐ死ぬ」と言われて、知っているか、知っているか。 ◎西田さんはどんなことを考えたのだろうか。 ◎西田さんは、松尾さんの手紙からどんな気持ちを受け取ったのだろうか。 ◎「もう、引退には関わりたい。」と語っていた西田さんが、ボランティアを続けることになったのは、なぜだろうか。 ◎自分の周りにある支え合う生命について、考えたことをまとめてみよう。	口周りの人たちが動物植物が互いに支え合っているという生命の尊さに関する発言や記述が見られたか。 ◎動物植物なども同じ生命であるという考え、教材提示や発問によって多面的・多角的に考えさせることができたか。	理科、総合的な学習の時間
	5	五月の風—カナ— A-(1) 自主、自尊、自由と責任	自分を信じて	周囲に委ねられず、自分で考え決めたことを大切に、誠実に実行しようとする判断力を育成する。	◎五月の風」と聞いて、どんな風をイメージするか。 ◎カナは一人で必死に奮闘している姿を想像する。どんな気持ちで必死に奮闘しているか。 ◎カナはその日の夜、部屋で一人になったとき、どんなことを考えていたのだろうか。 ◎カナはボランティアに会って、何を伝えようと考えていたのだろうか。 ◎自分で考え行動すると、大切なことについて考えてみよう。	口周囲に委ねられず、自分で考え決めたことを大切に、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。 ◎共通的に考えさせながらも、自分の意思に従って行動しようとするカナの考え方に気づかせることができたか。	技術、家庭、特別活動
6	五月の風—ミカ— B-(8) 友情、信頼	本当の友達	友達からの信頼に対して誠実に応え、互いに励まし合い、喜びを分かち合うようとする実践意欲を育てる。	◎ミカがカナに連絡しなかったことについて、どんな問題が考えられるだろうか。 ◎カナからの電話で、ミカの胸がドキドキして、カナの心細そうな声が耳から離れなかったのはなぜだろうか。 ◎「ミカが私にカナの信頼に込めていない。」と思ったのはなぜなのかわかるといって、何を考えているか、まとめてみよう。	口信頼し合える本当の友達とはどんな友達かを考え、よりよい友人関係を築いていこうとする発言や記述が見られたか。 ◎共通的に考えさせながらも、互いに励まし合い、高め合う本当の友達について考えさせることができたか。	総合的な学習の時間、特別活動	
7	リスペクト—アザ— C-(11) 公正、公平、社会正義	個性を尊重する社会	個性を尊重する社会	◎「魚のタブー(生) (豚)」について知っているか。 ◎人間関係のトラブルが起り、行動への注意ではなく他人の人のことを尊重しない」と言われたとき、「僕」はどんなことを考えたのだろうか。 ◎日本に来て、これまでのサンディエゴでの常識が通用しなかったとき、「僕」はどう考えたのだろうか。 ◎「僕」はどんな思いから「投票者の社会を作っていくのは、僕たちひとりひとりの考え方のよさ」と言うのだろうか。 ◎差別や偏見を生む原因はどんなところにあるだろうか。いろいろな角度から考えてみよう。	口「他の人のことを尊重する」という考え方をとおして、歴史的背景、風土などを踏まえてアザと日本の考え方を比べ、公正、公平な社会をめざし、よりよい生き方を考えようとする発言や記述が見られたか。 ◎考え方の違いを比較、整理することをおして、生徒一人ひとりのよりよい生き方につながるよう考えさせることができたか。	社会、特別活動	

年間指導計画案 第2学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 他者に学ぶ謙虚な態度を養う。自ら進んで奉仕しようとする実践意欲を養う。いざわり助まし合う人間愛の精神を培う。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な学習(◎は中心学習)	評価のポイント (口ばらいについて、◎指導方法について)	社会、総合的な学習の時間、特別活動
6月 (4時間)	8	名乗り出なかつた友	さりげない優しさ	相手の立場を尊重したさりげない親切やいざわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、思いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。	◎地域の高齢者などに、思いやりのある行動をとった経験はあるか。 ◎全校集会で友達3人の顔を見ることができなかった「僕」の心の内は、どんなものだろう。 ◎一か月後の朝会で、初めて「僕」の胸に熱いものが込み上げてきたのは、どうしてだろう。 ◎「僕」が「今度は僕の番だ。」と思ったのは、何を感じたからだろう。 ◎思いやりのある行動をするために、大切なことはなんだろう。	口ざりげない思いやりや心の感謝の心をもつ大切さについて発言や記述が見られたか。 ◎「僕」の思いだけでなく、お年寄りや多くの人の思いから多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間、特別活動
				真理や真実を求めることによりよい社会が実現されることを理解し、理理の探究をめざして、よりよく生きようとする実践意欲を育てる。	◎「戦争」や「紛争地」と聞いてどんな状況が思い浮かぶか。また、山本さんの戦争を見てどんなことを感じたか。 ◎ジャーナリストの仕事を選んだ山本さんに対して、あなたはどのように感じただろう。 ◎医師の活躍を見て、山本さんが自分さちまほけが存在だと感じたのはどうしてだろう。 ◎息子をぶつけた父親からの感謝の言葉を聞いて、山本さんはどんなことに気づいたのだろう。 ◎山本さんが難しい紛争地帯で仕事を続けたのは、どんな思いからだろう。	◎山本さんの悩みを自分との関わりで考え、真実を明らかにし、理想の未来に向かってよりよく生きようとする発言や記述が見られたか。 ◎問い返しや発問などから、真実を明らかにする価値を深く考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
	9	戦争を取材する	真実を追い求める	同じ世界に生きる人間として、国や時代を超えて助け合う重要性を理解し、世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てる。	◎トルコは、どんな国なのだろう。 ◎「私」がどうしても理解に行きかたかったのは、なぜだろう。 ◎エルツェルル号の人々を救助した経験の人の思いは、どんなものだったのだろう。 ◎「海と空」をつなぐ水戸線と同じように、二つの最果地帯をつなぐものもはななびだらう。 ◎回廊人として生きていくために、私たちはどんなことを大切にすればよいらう。	◎同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。川国際人としてこんな生き方をしたい。とよとする発言や記述が見られたか。 ◎発言や発問などから教師中の行為や心情について深く考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間
7月 (2時間)	11	美しい鳥取砂丘	規則の役割	互いに住みよい社会をめざす義務の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを運んで守ろうとする態度を育てる。	◎私たちがなぜ、何を求めて輝かすのだから。 ◎「美しい鳥取砂丘」では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ◎発意を出している人は、どんな気持ちで発言をしているのだろう。 ◎発言の問題を解決するためには、どんな考え方が大切だろう。そう考えた理由をまとめてグループで話し合おう。 ◎公共の施設や場所を大切にするために、私たちにどんなことを大切にすればよいか考えてみよう。	◎社会には法やきまりが守られなければならない状況があるが、知恵を出し合って粘り強くよい方向に改善していきとうとする積点での発言や記述が見られたか。 ◎話し合いを深めるなかで、「なぜ規則が守られないのか。」「どうすればよいのか。」「どうして改善できるのか。」「といった意見を、多面的・多角的な視点から出させることができたか。	社会、理科、特別活動
				地域の伝統と文化を形成、維持するのは自分たちであるという自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てる。	◎みんなが考える「この町の誇り」とはなんだろう。 ◎和断は、なぜ祭りが大切なのだろう。 ◎地域の夏祭りの中止を聞いて、和断はどんなことを考えただろう。 ◎「美しい砂丘」という調和は、こつちのゼリビア。」と選んだ和断は、どんなことを考えていたのだろう。 ◎「権力の祭りと一言が、和断の心に引っかけたのはなぜだろう。 ◎地域の伝統を絶やさないために必要なのはなんだろう。	◎地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述があったか。 ◎生徒自身が生活する地域社会を擁護させ、その中で自己の生き方を考えさせることができたか。	社会、総合的な学習の時間、特別活動
	12	和樹の夏祭り	地域への公正な態度	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い中間意識を超え、よりよい校園をつくらうとする実践意欲を育てる。	◎「いじめゼロサミット」とは、どんな取り組みなのだろう。 ◎生徒のみならずへ呼びかけても誰も賛成してくれなかったとき、裕司はどんな気持ちになっただろう。 ◎「みんな大切な仲間だ。」と感じた裕司は、どんなことに気づいたのだろう。 ◎裕司が、もう一度、ハイタッチを提案しようとしたのは、どんな思いからだろう。 ◎学校のおさや伝統を後継者に伝えていくには、どうしたらよいらう。	◎自己中心的な考えや狭い中間意識を超え、互いに理解し協力し合うよりよい校園をつくること大切だといった発言や記述が見られたか。 ◎問い返しや補助発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特別活動
14	ヨシト	いじめへの公正な態度	周囲の力に預かれ差別や偏見を築き、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実践しようとする態度を育てる。	◎「空気が読めない」という表現、どんなときに使っているか。 ◎「ヨシト」では何が問題になったのか、考えてみよう。 ◎「カアミ」に言えなかったときの「僕」と、ヨシトに「アツシ」を渡したときの「僕」の違いを考えたみよう。 ◎「人はなぜ、自分と異なる人を排除しようとするかがあるのだろう。上で考えたことととも、どんな考え方が大切かグループで話し合おう。 ◎公正な態度を貫くために大切なことについてまとめてみよう。	◎自分の学校生活などを振り返って、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらを変えようとする発言や記述が見られたか。 ◎共同課題や問題解決的な学習によって、正義と公正を重んじ、不公平を許さない「僕」の姿に共感させることができたか。	特別活動	

年間指導計画案 第2学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 他者に学ぶ謙虚な態度を養う、自ら進んで奉仕しようとする実践意欲を養う、いたわり励まし合う人間愛の精神を培う。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問	評価のポイント (口ねらいについて、学習方法について)	各教科等
(4時間)	15	ネット将棋	A-① 自主、自律、自由と責任 責任ある言動	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動して、その結果に責任をもつようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○将棋の終わりを覚悟しているか。 ○いやそなう願わせず駒を片づける態度を見て、「僕」はどんなことを思っていたのだろう。 ○「僕」がネット将棋からいきなりログアウトしたのは、どうしてだろう。 ○敵和のツツコミに等しかった「僕」は、どんなことを考えたのだろう。 ○インターネット上の責任について考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 将棋の判断を正しく行い、目には見えない相手であっても誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇ 敵和や補助駒の役割などから、多面的・多角的に考えさせることができたか。 	保健体育、技術、家庭、総合的な学習の時間
	16	樹齢七千年の杉	D-(21) 感動、尊敬の念 自然の偉大さ	自然の美しさや神聖さ、偉大さを感じ、人間の力をはるかに超えたものをとおそれ敬おうとする心構えを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○これまで山や海などで「美しいな、大きいな」と心を打たれた経験はあるか。 ○樹齢七千年の杉の存在を聞いた「私」は、どう思っただろう。 ○縄文杉が「七千年の命」を言っているところから、「私」はどんなことを思っていたのだろう。 ○「死の瞬間まで、命の火を、ほうほうと燃やす。美しい生き方」とはどんな生き方だろう。 ○自然の美しさや偉大さに接したとき、どんな思いになるか、考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 自然の美しさや偉大さを感ぜたり、尊敬の念を深めているような発言や記述があったか。 ◇ 感動した体験を想起させたり写真を活用したりすることで、生徒自身に関わりのあることとして考えさせることができたか。 	理科
10月 (4時間)	17	「自分」ってなんだ ろう	A-③ 向上心、個性の伸長 自己を見つめる	人それぞれにかならず「個性」があることを理解し、その個性を自己愛や、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○あなたのおいところを調べてみよう。 ○グループになって、自分以外の人のよいところを「言葉のプレゼント」として贈ろう。 ○自分への「言葉のプレゼント」を、みんなから言ってもらおう。 ○「自分」ってなんだという話を、自分が「宝石」になるために大切にしたいことを書き出してみよう。 ○自分が「宝石」になるために大切にしたいことはなんだろう。意見を発表し合い、話し合ってみよう。 ○自分自身のよさを認めることで、これからの自分がどう変わっていくべきか、考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 自分には自分のよさがあり、他人にもよさがあることを発見して、自分に自信をもつようとする発言や記述が見られたか。 ◇ 互いのよさを伝え合うことで、将来に向けて社会に役立つ自分を見出すことができたか。 	美術、総合的な学習の時間、特別活動
	18	小さな工場の大きな仕事	C-(13) 勤労 社会への貢献	それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ○将来、どんな職業に就きたいか。 ○「私」は、自分の家の仕事についてどのようか思っていたのだろう。 ○職場体験のとき、「僕」はどんな気持ちで弁当を届けていたのだろう。 ○父の「黒い手が、誇らしく見えた。」と「僕」が感じたのは、どうしてだろう。 ○あなたにとっても、「働く」とはどんなことを考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 自己の誇り、能力を生かして社会に貢献することについて思いが深くなったか。 ◇ 記述された発言や記述が、自分の変化に気づかせ、深く考えさせることができたか。 	理科、総合的な学習の時間、特別活動
19	体験ナースをとおして	D-(19) 生命の尊さ 輝く生命	かけがえのない生命を尊重し、自己の生命を尊重しようとする心構えを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○「命」とはどんなものか、どんなときに感じるか。 ○緊張した「私」が病棟でナースキャップをつけてももつたとき、気持ちがキョッと引き締まった。どんな気持ちだったのだろう。 ○「私」は赤やんにミルルクを与えながら、どんなことを感じたのだろう。 ○「私」は、初めての産産で心細いはずの母親の満面の笑みを見て、どんなことを考えたのだろう。 ○「私」が産から出生の様子を聞いたときの、胸が「キョッと締めつけられるような思い」は、どんな思いだろう。 ○生命の重さや尊さについて、考えたことをまとめてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 生命の尊さを理解し、生命の尊厳について深く考えた発言や記述が見られたか。 ◇ 発問解決から、「私」の生命に対する思いに共感させることができたか。 	保健体育、総合的な学習の時間	
	20	行動する建築家 坂茂	C-(12) 社会参画、公共の精神 社会のためにできること	社会参画の意識を高め、公共の精神をもつてよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○東日本大震災後の避難所では、どんな生活が送られていたと思うか。 ○坂茂さんは、どんな思いから同じ切迫した状況に立ち上がったのだろう。 ○建築家としての使命感が高まったにもかかわらず、坂茂さんの心が晴れなかったのはなぜだろう。 ○坂茂さんは、どんな思いから被災地を飛び回り、ボランティアとして支援活動をしたのだろう。 ○あなたもどんなことで社会に貢献しようか、考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 社会に参画することの意義を理解し、積極的に社会に関わろうとする発言や記述が見られたか。 ◇ よりよい社会の実現のためにどのようか社会に参画すればよいか、多面的・多角的に考えさせることができたか。 	社会、数学、美術、総合的な学習の時間、特別活動
21	さよなら、ホスト ファミリー	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重 我が国を愛する態度	私の日本	国際社会に生きる日本人としての自覚や、我が国の伝統と文化への誇りをもつ、そのよさを愛護し、発信しようとする実践意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーシティについて知っているか。 ○ソニアがユニバーシティに誇りを持っているのは、どうしてだろう。 ○知子が、ソニアに反対するように日本を大切に思うようになったのは、どんな気持ちからだろう。 ○ソニアの考え方に触れ、知子が日本人としての意識を深めたのはなぜだろう。 ○生活の中にある日本の伝統や文化を伝えていくためには、どんなことが大切だろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 国際社会に生きる日本人としての自覚を認め、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。 ◇ 知子とソニアの姿が響きあわせようか、知子の生き方をおし、深く考えさせることができたか。 	社会、外国語、総合的な学習の時間

年間指導計画案 第2学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 他者に学ぶ謙虚な態度を養う。自ら進んで奉仕しようとする実践意欲を養う。いざわりあふれ合う人間愛の精神を培う。

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な学習(◎は中心学習)	評価のポイント(口ねらいについて、口ねらい方法について)	各教科等
11月 (4時間)	夜のくだもの屋	B-(6) 思いやり、感謝	思いやりへの感謝	人間は多くの人々のさりげない善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、それに感謝しようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○暗い夜道を一人で歩くときはどんな気持ちだろう。 ○くだもの屋のあかりを身元とすると、少女は、どんな気持ちだったのだろう。 ○見慣れた品を買いに行くと、少女が思わず息をのんだのはどうしてだろう。 ○少女が、「ふたたび、声もなかった。」のはどうしてだろう。 ○人の思いやりが、何が大切だったのだろう。 	口周りの人の優しさや思いやりが、それに感謝する意や記述があったか。 ◎登場人物の思いを多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	国語、音楽、特別活動
11月 (4時間)	初心	A-(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	初心に返る	自然や希望をもった当初の志の大切さを理解し、その達成をめざして、困難があっても強い意志でやり遂げようとする実践意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○井上康生さんについて知っていることを挙げてみよう。 ○父に「僕は柔道をするために生まれてきた」と思ふ。」と言った康生さんは、どのような気持ちだったのだろう。 ○大会で敗れたとき、康生さんはどのような気持ちだったのだろう。 ○康生さんとはどのような思いで「これからの康生を置いてください。」と心の中で誓ったのだろう。 ○表彰台で母の涙を掲げたとき、康生さんはどんなことを考えていたのだろう。 ○初対面に返るためには、どんなことが大切なのだろう。 ○ライバルとは、どういう存在だろう。 ○啓介が康夫の見舞いに気がなげなげな行けなかったのは、どんな気持ちだったからだろう。 ○見舞いに来た啓介に対し、康夫が「あつたつたはなげなげなう。」 ◎「このままではいけない」と考えた康夫が、啓介に対して伝えたかった思いとは、どんなことだろう。 ◎康夫からの手紙を讀んだ啓介は、どんな内容の返事を書いたのだろう。 ◎真の友情とは、どんなものだろう。 	口目標達成のために努力したり困難を乗り越えたりすること。意欲について、発言や記述が真実な点か。 ◎問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	社会、保健体育、特別活動
11月 (4時間)	ライバル	B-(8) 友情、信頼	真の友情	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め、高め合う友情を育もうとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ライバルとは、どんな存在だろう。 ○啓介が康夫の見舞いに気がなげなげな行けなかったのは、どんな気持ちだったからだろう。 ○見舞いに来た啓介に対し、康夫が「あつたつたはなげなげなう。」 ◎「このままではいけない」と考えた康夫が、啓介に対して伝えたかった思いとは、どんなことだろう。 ◎康夫からの手紙を讀んだ啓介は、どんな内容の返事を書いたのだろう。 ◎真の友情とは、どんなものだろう。 	口啓介と康夫の心の葛藤に共感し、真の友情について深く考えているような発言や記述が見られたか。 ◎ロールプレイング(役割を交換して手紙を書く手法)などを効果的に取り入れて、啓介と康夫の葛藤に共感させることができたか。	保健体育、特別活動
12月 (2時間)	オーストリアのマス川	C-(10) 憲法精神、公徳心	規則を守る	規則は幸福な社会を築くためにあることを理解し、それを遵守しようとする判断力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ○世の中には、どんな規則があるか。また、そのまきりは必要だとどう思うか。 ◎最初に「ジマスが釣れたときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろう。 ◎「ルール」を守ったときの「僕」は、どんな気持ちだったのだろう。 ◎釣った魚を川に放つとき、「僕」はどんなことを考えたのだろう。 ◎なぜ規則を守らなければならないのだろう。 	口規則の必要性や守らないことによる影響を、自分の生活の場として考えているような発言や記述が見られたか。 ◎「僕」のさまざまな心情や選んだ気持ちや態度について、自分自身で深く考えさせることができたか。	社会、外国語、特別活動
12月 (2時間)	よみがえれ、えりもの森	D-(20) 自然愛護	自然環境を守る	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けていることを理解し、その恩恵がたぎりに感謝するとともに、自然を守り大切にしようとする態度を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ○自然のすこさや素晴らしいと感じたことがあるか。 ○「おれたちの手で、海とつながるよみがえらせよう。」と常盤さんが決意したのはなぜだろう。 ◎さまざまな困難に直面したとき、常盤さんたちはどんなことを思ったのだろう。 ◎「えりもの」の人々の協力のおかげで、おわらない。」に込められた筆者の思いを考えてみよう。 ◎自然とどう関わっていきいことが大切だろうか。自分自身にできることを具体的に考えてみよう。 	口人間が自然界のつながりの中で生かされていること。自然を守り行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◎問い返しの発問などから自然と人間の関係について深く考えさせることができたか。	理科、総合的な学習の時間
1月 (3時間)	ダシヨウ・ニシオカ	C-(18) 国際理解、国際貢献	真の国際協力	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、日本人として国際協力を積極的に行おうとする実践意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ○西岡さんはどんな思いで、ヒマラヤの国々で仕事をすることを希望したのだろう。 ○フーテンの二人に新しい職業のやり方が受け入れられなかったとき、西岡さんはどんなことを考えていたのだろう。 ◎シムガンの開業のために、八百圓の話し合いを重ねた西岡さんの経緯は、どこからきたのだろう。 ◎西岡さんはどんな思いで「国際協力とは、一時的な物の援助であってはない。」と考えたのだろう。 ◎国際協力を進めるには、どんな姿勢が必要だろう。 	口国際協力とは、一時的な物資の援助ではなく、その国が自立して成長していくために継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならぬこと。自然と人間との関係について深く考えさせることができたか。 ◎異文化を理解する・理解してもらおうには時間と努力が必要であり、相手の立場で考えることが不可欠であることに気づくよう指導できたか。	社会、外国語
1月 (3時間)	コトコトの涙	B-(9) 相互理解、寛容	わかり合うこと	人にはさまざまな考えや感情があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に手助けしようとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◎高齢化や少子高齢社会について知っているか。 ◎コトコトが海軍さんに声をかけたのは、どんな考えからだろう。 ◎マサシが怒ったことに対し田島さんから怒られ、涙を流したコトコトは、どんな気持ちだったのだろう。 ◎「さらば止まること」がなかったコトコトの涙には、どんな意味があるのだろう。 ◎田島さんの話を聞いたコトコトは、今後、笹岡さんにどのようなように接するだろう。 ◎人とわかり合うために、大切にすべきことはなんだろう。 	口自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に手助けしようとする。大切にするべきこと。自分の考えや感情を伝えつつ、わかり合い、他者に手助けしようとする態度を育てる。話し合いを深めることができたか。	総合的な学習の時間

年間指導計画 第2学年

学校の教育目標 よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成
 学年の重点項目 他者に学ぶ謙虚な態度を養う。自ら進んで奉仕しようとする実践意欲を養う。いたわり励まし合う人間愛の精神を培う。

月	教科名	内容項目	主題名	ねらい	主な疑問(◎は中心疑問)	評価のポイント (口指しについて、◎指導方法について)	各教科等 社会、数学、特別活動	
2月 (4時間)	29	門掃き	C-(12) 社会参画、公共の精神	社会参画の根拠にある相互扶助や思いやりの心を理解し、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域に、風習やしきたりがあるか。どのようなものか。 ◎「ちゃんとお掃除さん」の気持ちも大切に！挨拶もしてな！と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ◎加藤さんの意図した姿を見て、「僕」はどんなことを考えたのだろう。 ◎「僕」が門掃きなどおしと気づいてくれたのはどんなことだったのだろう。 ◎身近にできる目配り、気配りにどんなものがあるだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □「門掃き」に込められた社会参画の大切さについて深く考えられているような発言や記述が見られたか。 □他者との助け合い、目配り、気配り、社会参画について発言や感想を引き出すことができたか。 	社会、数学、特別活動	
	30	避難所にて	A-(2) 節度、節制	調和のある生活	調和のある生活や節制を心がけるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を真直し、思慮深く内省しようとする実践意欲を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ◎「避難所の避難所の話を聞かせて」これはなんの写真だと思おうか。 ◎「よさずボランティアが相談所に」居つちらなくて、「私」たちがその場を離れたのはなぜだろう。 ◎「弟がボリタンクを運んで」に、「私」が心を揺さぶられたのはなぜだろう。 ◎「私」たちが三人が避難所の皆さんへの貼り紙で伝えたいのはどんなことだろう。 ◎「調和のある生活を送るために、大切なことをまとめよう。」 ◎「しあわせ運べるように」にはどのようなメッセージが込められているだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □周りの人たちが困難な状況を乗り越え生活するために力を貸していることに気づき、自分もそうして生き方を大切にしようとする発言や記述が見られたか。 □写真や動画などを提示することで、当時は強く何をできなかった人々や、ボランティア活動に従事した人々の思いに共感させることができたか。 	技術・家庭、総合的な学習の時間、特別活動
	31	命を見つめて一養 渡鶴さんの六百四十六日一	D-(19) 生命の尊さ	懸命に生きる	限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする実践意欲を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◎「生きていけると感じるのは、どんなときか。」 ◎直美さんから痛氣のことを聞かされた直美さんは、どんな気持ちだったのだろう。 ◎医師と治療方針を話し合う直美さんは、どんなことを考えていたのだろう。 ◎直美さんの前を交差した直美さんは、どんな思いだったのだろう。 ◎限りある命を懸命に生きることの素晴らしさについて考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □かけがえのない生命を大切に、互いに支え合って生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きていくことについて深く考えさせることができたか。 □直美さんの死から、「許しを求められない失敗は人間として許さず生きてきた」「私の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。」 □直美さんの状況や作文をもとに、問い返しや深める実問を行い、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。 	保健体育、総合的な学習の時間
32	足袋の季節	D-(22) よりよく生きる喜び	強く気高く生きる	人間にある弱さや臆さを自覚しながらも、強く高く、人間として生きる喜びを見いだそうとする態度を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◎「私」は日々どのような生活を送っているのだろう。 ◎「私」の弱さや臆さが隠れている場面を挙げてみよう。 ◎上で挙げた場面には、「私」のどんな弱さや臆さが表れているのだろう。 ◎弱さや臆さを乗り越えていこうとする「私」の生き方から、「人が強く生きる喜び」ということについて考えてみよう。グループで話し合い、自分の考えをまとめよう。 ◎おはあさんが「私」にくれた心とはなんだろう。 ◎今日の学習から、自分の生き方に今後生かしていきたいことはなんだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □おはあさんの死から、「許しを求められない失敗は人間として許さず生きてきた」「私の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。」 □直美さんの状況や作文をもとに、問い返しや深める実問を行い、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。 	国語	
33	恋する涙	B-(8) 友情、信頼	友情と好意	真の友情は悩みや葛藤を乗り越えることで磨かれる。「私」の心の中心の中は、どのような思いが「私」をどう思っているのか。 <td> <ul style="list-style-type: none"> ◎恋と聞いて何を思い浮かべるか。 ◎友達にうらやまを覚えた「私」の心の中心の中は、どのような思いが「私」をどう思っているか。 ◎「私」の弱さや臆さが隠れている場面を挙げてみよう。 ◎上で挙げた場面には、「私」のどんな弱さや臆さが表れているのだろう。 ◎弱さや臆さを乗り越えていこうとする「私」の生き方から、「人が強く生きる喜び」ということについて考えてみよう。グループで話し合い、自分の考えをまとめよう。 ◎おはあさんが「私」にくれた心とはなんだろう。 ◎今日の学習から、自分の生き方に今後生かしていきたいことはなんだろう。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> □冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述が見られたか。 □受容的な態度で生徒の意見を聞き、心情円満などを活用することで、全員が参加できる授業構築できたか。 </td> <td>保健体育、特別活動</td>	<ul style="list-style-type: none"> ◎恋と聞いて何を思い浮かべるか。 ◎友達にうらやまを覚えた「私」の心の中心の中は、どのような思いが「私」をどう思っているか。 ◎「私」の弱さや臆さが隠れている場面を挙げてみよう。 ◎上で挙げた場面には、「私」のどんな弱さや臆さが表れているのだろう。 ◎弱さや臆さを乗り越えていこうとする「私」の生き方から、「人が強く生きる喜び」ということについて考えてみよう。グループで話し合い、自分の考えをまとめよう。 ◎おはあさんが「私」にくれた心とはなんだろう。 ◎今日の学習から、自分の生き方に今後生かしていきたいことはなんだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述が見られたか。 □受容的な態度で生徒の意見を聞き、心情円満などを活用することで、全員が参加できる授業構築できたか。 	保健体育、特別活動	
34	包む	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊 重、国を愛する態度	日本文化の心	我が国の優れた伝統と文化について理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ◎「ふろしき」はどんなことに使われるか、知っているか。 ◎筆者は「包む」ということに対して、どのような思いをもっているのだろう。 ◎筆者が「包む」で包んでくれた人々の心はどこへ向かっているか、心を通わせてみよう。 ◎「包む」という行為は、どんな心の裏側なのだろう。包んでくれた体験をもとに話し合おう。 ◎包むことを大切にしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> □我が国の伝統と文化のよさに興味をもち、「日本人の心」の奥深さに気づく発言や記述があったか。 □ふろしき包みの体験などをとおして、ふろしきのよさを伝播と文化の観点から見つめさせることができたか。 	社会、技術・家庭、総合的な学習の時間、特別活動	
35	きいちゃん	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	家族のきずな	自分も家族にとってどんな存在か。きいちゃんがいつまでもそばにいたのは、どうしてだろう。 <td> <ul style="list-style-type: none"> ◎家族は、あなたにとってどんな存在か。 ◎きいちゃんがいつまでもそばにいたのは、どうしてだろう。 ◎きいちゃんには、なぜ生まれてこなければよかったのに……。と言ったのだろう。 ◎結婚式に出られなくなったきいちゃんには、どんな思いでゆかたをぬい縫ったのだろう。 ◎きいちゃんが「生んでくれてありがとう。」とお母さんに話したのは、なぜだろう。 ◎家族を大切にすることは、どういうことだろう。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> □きいちゃんや心の成長や行動をとおして、きいちゃんや家族のそれぞれへの思いや、将来の家庭生活の在り方について思いを述べられている発言や記述があったか。 □きいちゃんや心の成長が生かされる発言や記述が一つ一つについて、十分に意見を交わさることができたか。 </td> <td>社会、技術・家庭</td>	<ul style="list-style-type: none"> ◎家族は、あなたにとってどんな存在か。 ◎きいちゃんがいつまでもそばにいたのは、どうしてだろう。 ◎きいちゃんには、なぜ生まれてこなければよかったのに……。と言ったのだろう。 ◎結婚式に出られなくなったきいちゃんには、どんな思いでゆかたをぬい縫ったのだろう。 ◎きいちゃんが「生んでくれてありがとう。」とお母さんに話したのは、なぜだろう。 ◎家族を大切にすることは、どういうことだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> □きいちゃんや心の成長や行動をとおして、きいちゃんや家族のそれぞれへの思いや、将来の家庭生活の在り方について思いを述べられている発言や記述があったか。 □きいちゃんや心の成長が生かされる発言や記述が一つ一つについて、十分に意見を交わさることができたか。 	社会、技術・家庭	